



創誠健和



旭川中学校 学校通信 10月号

令和4年10月31日発行

改めて、正しく理解し、思いやりのある行動を！

学級閉鎖など、コロナの再拡大が心配

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中で、感染者はもとより、医療・介護従事者の皆さんをはじめ、私たちの生活を支えてくださっている関係者の皆さんが、いわれのない偏見や差別、心ない誹謗中傷などにより心を痛み、傷つくような自体は、決してあってはならず、許されるものではありません。

本校でも学校行事の縮小や学級閉鎖など、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、感染症に対する不安をお持ちの方も多いため、基本的な感染防止対策を取って行動することで、感染リスクを避けることができます。学校においても、子ども達が安心して学校生活を送ることができるよう、取り組んでまいりますので、皆様には、これまで同様、油断することなく、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

夢の舞台でついに日本一

GOLD金賞

吹奏楽部が2年連続で出場した「東日本学校吹奏楽大会」において、見事に「GOLD金賞」に輝きました。この金賞は、あさひやま地域が、地域全体で勝ち取った金賞です。



皆様方の支援が「力」となりました。この結果は、地域の「誇り」や「希望」、そして、「夢」に繋がるものと確信しております。今後も、皆様の夢や希望、そして地域の「宝」となれるよう、吹奏楽部はもとより、旭中生一同、笑顔で前進して参ります。

全国大会出場等に関わり、本校の部活動育成会に対しまして、ご支援を頂いた皆様、また、ご協力を頂いております皆様に、改めて、心より感謝申し上げます。

この度の支援活動で寄せられた多くの資金等は、旭川中学校部活動育成会において大切に活用させていただくとともに、本校で展開中のプライドプロジェクトとして、あさひやま地域の「まちづくり」活動や地域への愛着をさらに強くする活動のために、大切に活用させていただき、全校生徒で地域創生の一翼を担って参ります。



府中の森芸術劇場と一いちホール

私たちが創る新たなLegacy

『秋フェス』開催

2022「春フェス」に続いて、10月21日(金)旭中学校祭「秋フェス」を開催しました。新たな生活様式を踏まえた学校行事を企画するため、今年度は、教職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、「秋フェス」としてリニューアルし、生徒が中心となり伝統づくりに取り組みました。テーマは「旭中の秋」～仲間との繋がりを絆へ～とし、合唱コンクールや各学年の日常の活動交流、さらに、保護者の皆様への観覧を予定しておりましたが、コロナの感染拡大により、残念ながら、合唱コンクールや保護者の観覧は中止し、遠隔による実施としました。このような状況ではありましたが、生徒のワクワク感を引き出すためにご協力いただいた、調理師専門学校やキッチンカーの皆様、何より、一人一人の生徒の前向きな取り組みにより、新たなLegacyが着実に残された秋フェスとなったと思います。



生徒の活動の様子は、各学年の参観日などを活用し、保護者の皆様にもお伝えしていきたいと考えております。



「あさひやま」に生きる人々のストーリー「Pride Project」第4弾

東旭川の多くの人々に寄り添う優しさがにじみ出る活動を展開！

旭小・旭中OG。道教育大旭川校卒。小学校教員を経てご結婚。PTA本部役員としての活動が、その後の活動の原点となる。地域の子どものために読み聞かせボランティア団体「赤いふうせん」を発足。誠実さと熱意あふれる人柄から様々な団体の推進役に抜擢され、多くの信頼を得ている。労を惜しまず、地元のために、子どもの笑顔のために、躍動する情熱は変わることはないあさひやまのPRIDE！

人権擁護や社会福祉等々、
「地域貢献活動」を通して、
命を大切にす街づくりを目指します。

河辺 菜穂子 さん <67>
東旭川読み聞かせボランティア団体
「赤いふうせん」代表



あさひやまの次世代に贈る メッセージ！

先日、部活動で集団から少し離れたところで、先輩らしい人が後輩の背中に手を回して、ゆっくり走っているところを見ました。さりげなく、でもしっかりと支えている様子に、優しさと頼もしさ感じ嬉しくなりました。旭中生徒のあなた方一人ひとりには、周りで支えてくれている家族、友人、先生が必ずいることを忘れないでほしいと思います。そして、皆さん一人ひとりが誰かの支えとなっていることも分かって下さい。

皆さんが努力している姿、楽しんでいる様子に、私は力をもらっています。

あさひやまPride Project

あさひやまを愛し
あさひやまに生きるヒトのヒストリー